

クリックポストの手続きを

自動化できるツール

CliPon

取扱説明書 導入編



クリックポスト用のツール **CliPon**(クリポン) をお選びいただき、ありがとうございます。
この資料では、クリポンの初期設定の手順、注意事項などについて説明しています。
使い方については別紙の「本編」で説明しています。

初めてクリポンをご利用の方は、**使い始める前に、「注意事項」を必ずお読み下さい。**

目次

はじめに.....	6
ご利用条件	8
注意事項.....	9
有料利用を申し込む前に.....	9
PayPal で有料利用に申し込んだ後.....	9
禁止事項	10
責任範囲	10
サポートについて	11
動作環境	11
Amazon の手続き	12
Yahoo ストア・楽天ストアの商品について.....	12
クリポンの構成	13
ウィンドウと画面	13
フォルダとファイル	14
バックアップ	14
使い始めるまでの流れ.....	14
ダウンロードと解凍	15
ツールの置き場所	16
Microsoft Defender の除外設定	16
起動する	17
お知らせの表示	17

自動バージョンアップ	18
ユーザー認証	18
無料で試す場合	19
有料利用に申し込む場合	19
パスワードの設定または入力	20
設定その他の画面	21
クリポンの初期設定の手順	22
モードを選択する	22
Amazon の設定	22
セラーID	22
トークン	23
出荷期限が本日までの注文	23
最大 100 件の注文に絞る	23
商品の画像を表示する	24
サーバとの通信を確認する	24
ファイルモードの設定	24
読み込むフォルダ	24
出力先のフォルダ	25
Yahoo ストア	25
楽天ストアの場合	27
自分で用意した CSV ファイルを使う	28
クリックポストの設定	28
発送者の名前を設定する	28
発送者の名前を変更する	29
Chrome の操作方法の選択と確認	29
ログインの情報を設定する	29
配送の中身を設定する	30
商品の種類ごとに配送の中身を設定する	30
個数を表示する	32
クレジットカードのセキュリティ ID を設定する	33

クリックポストで発送しない商品を設定する	33
複数種類の商品が1つの注文にあった場合の設定をする	33
商品 1 個ごとに発送する	34
配送業者と配送方法の名前を設定する.....	35
クリックポスト以外の配送を指定する	35
納品書の設定	36
出品者の名前を設定する.....	36
印刷の設定.....	36
納品書の印刷を始めるまでの待ち時間を変更する.....	36
プリンターを選択する	37
2つのトレイを使い分ける	37
プリンターが一台、トレイも1つしかない場合.....	39
納品書を自動で表示し印刷はしない場合.....	39
納品書を自動で表示も印刷もしない場合	40
納品書を自動で印刷する場合	40
ラベルを自動で表示だけする場合	40
ラベルを自動で PDF ファイルとして保存する場合.....	40
ラベルを自動で印刷する場合	41
連続自動化.....	41
お問い合わせ番号の取得方法を変える.....	42
今日クリックポストで申し込んだものに絞る	42
クリポンの文字を大きくする	43
待機時間: クリックポストの手続きを安定させる	43
機能の拡張.....	43
送り先の情報を校正する.....	43
データ処理の機能を使う	44
申込ファイル編集	44
ファイルに抽出	45
ファイルを読み込.....	46
操作が完了した時に音がならないようにする	47

終了する	47
ファイルが削除される場合	47
1. SmartScreen によるブロックの回避	48
2. Microsoft Defender の除外設定	48
3. 望ましくない可能性のあるアプリ (PUA) のブロック解除	49
導入編の終わり	49

はじめに

はじめまして、**CliPon**(クリポン)です。



商品をクリックポストで発送している方のための、
Windows 用アプリケーション(ツール)です。

「クリックポストの手続き」から「お問い合わせ番号の取得」までを自動で行うことができます。

Amazon(アマゾンジャパン)の商品の場合には
さらに、

「未発送の注文を取得する」、「発送の通知を行う」ことも可能です。

このツールを使えば、注文が入ってから商品を送るまでの作業の中のパソコンで行う作業

- Amazon の未発送の注文を調べる*1
- 納品書を印刷する*1
- クリックポスト申込用のファイルを読み込む*2
- クリックポストの手続きを行う
- 宛名のラベル印刷する
- お問い合わせ番号を調べる
- Amazon に発送したことを通知する*1
- お問い合わせ番号・名前・住所のファイルを作成する*2

*1 は Amazon 用

*2 は Amazon 以外

を簡単に行うことができます。

Amazon 商品なら、このうち、「未発送の注文を調べる」 から 「お問い合わせ番号を調べる」
までを**連続して自動で行う**こともできます。

Amazon 商品の場合、クリポンを導入すれば人が行う作業は、

- [未発送の注文を調べる]ためのボタンをクリックする

- 印刷された納品書を元に商品を梱包し、ラベルを貼る、発送する
- [Amazon に発送したことを通知する]ボタンためのをクリックする

だけになります。

Amazon 商品以外の場合には、

- 注文のファイルをダウンロードする、クリックポスト申し込み用ファイルを作成する
- [クリックポスト申込用のファイルを取り込む]ためのボタンをクリックする

だけです。

Yahoo ストア商品また楽天ストア商品の場合には、クリポンが最後にストアにアップデート(アップロード)するための odstats_order.csv を作成してくれます。

商品の発送には**クリックポストとそれ以外の配達方法**も使っている人は、

Amazon 商品の場合、

1. 自動でクリックポストで送る商品(注文)だけを手続きする
2. それ以外の配達方法の注文をファイルに出力する
3. 出力したファイルを使って他の配達方法で発送する
4. ファイルを編集して追跡番号を追加する
5. クリポンにファイルを読み込ませて、Amazon に発送通知を行う

という流れで作業をすることができます。

Amazon 商品以外の場合、

1. すべての注文についてファイルをダウンロードまたはまとめ申し込みファイルを作る
2. クリポンにファイルを読み込ませる
3. クリポンで、クリックポストとそれ以外の配達方法の商品(注文)に分けてファイルに出力
4. クリポンにクリックポスト用のファイルを読み込ませる
5. クリポンでクリックポストの手続きを自動で行う
6. ストアにアップデート(アップロード)するためのファイルを自動で作成する

という流れで作業をすることができます。

一定期間無料でお使いになれますので、「どれだけ作業が楽になるのか?」、ぜひご体感ください。

ご利用条件

クリポンをお使いいただくためには

- Amazon 商品の場合には大口出品者として登録している
- クリックポストをすでに使っている
- Amazon 以外の商品の場合は、自分でクリックポストに必要なファイルを作れる
- Windows11 の日本語版のPCをもっている
- Chrome(クロム)を PC にインストールしてすでにクリックポストに使用している
- 快適なインターネット環境である(WEB ページの表示が早い)
- プリンターで印刷ができる

以上の条件が必要です。

つまり、

すでに Chrome を使ってクリックポストの手続きをしていることが必要です。

他のブラウザ(Edge や Firefox)を使っているのでしたら、まず Chrome をインストールしてお使いください。**Chrome でスムーズにクリックポストの手続きを行えるようになってください。**

* Chrome(クロムまたはクローム)は Google が無料で提供しているインターネットで WEB ページを見るためのアプリケーションです。Google Chrome とも言います。
本書の中で、以後 Chrome と略します。

* クリックポスト申し込み用ファイル(またはクリックポスト一括申込用ファイル)とは、クリックポストを利用するときに使うことができる CSV ファイルです。
自分でファイルを作成しクリックポストで読み込むことで、一度に複数の申込ができます。
詳しくはクリックポストのウェブサイトをご参照ください。

Amazon 商品の未発送の注文を自動で取得したい・発送の通知をしたい場合には、
事前にアクセルツールズにお申し込みが必要です。

注意事項

クリポンを**使い始める前に必ず**この章をお読みください。

この内容にご了承いただいた方のみ、ツールをお使いください。



有料利用を申し込む前に

クリポンは動作テストを行い正常に動作することを確認した上でリリースしていますが、

有料でのご利用に申し込む前に、必ず「無料のお試し」でお使いください、
そして**問題なく使えることを、ご利用者本人が直接ご確認ください。**

無料のお試しと有料でのご利用には、違いは基本的にありません。
すべての機能をお試しいただけます。

PayPal で有料利用に申し込んだ後

有料利用の申し込み手続きを PayPal で行っていただいた後、
「ユーザー認証に必要な情報」をアクセルツールズから「ライセンス発行のお知らせ」のメール
でお送りします。

このメールがお手元に届くのに、半日から最大3日間かかります。

PayPal 手続き完了後すぐにメールは届きませんのでご了承ください。

禁止事項

この資料を含む、クリポン関連のすべてのファイルを開発者および提供者に無断で他人に配布することはできません。

インターネットやメールなどで不特定多数の人が手に入れられるようにすることもできません。
また、この資料に書かれている事を抜粋して他人に知らせる行為もできません。

ツールの逆アセンブリやコード解析・改造などは禁止します。

責任範囲

クリポンを使用して発生するすべての損益は、使用者の責任となります。
ツール開発側・販売側は一切の責任を負いません。

クリポンは Chrome と Amazon が提供しているサービスとクリックポストを利用して機能しています。

Chrome または Amazon 側またはクリックポスト側またはその他で何らかの不具合や変更があったことに伴うツールの動作不具合については、ツール開発側・販売側は一切責任を負いません。

Chrome または Amazon またはクリックポストの仕様変更によりツールに不具合が発生した場合、

ツール側のプログラムを変更すれば対処できる場合には
可能な限りプログラムの変更で対応いたしますが日数がかかる場合があります。

ウィンドウズのアップデートにより不具合が発生した場合も可能な限りプログラム変更で対応いたします。

サポートについて

無料お試しでお使いの場合には、一切のサポートはありません。

サポートとは、使い方や不具合のお問い合わせについての回答を含みます。

うまく動かない(または動かなくなった)場合、設定の仕方がよくわからない場合には、この説明書と「クリポン取扱説明書_02 本編」をお読み下さい。

それでも解決しない場合には、お問い合わせのページ(<http://acceltools.com/contact/>)からご連絡ください。

メールで回答いたします。

電話でのサポート、直接会ってのサポートはおこなっておりません。

動作環境

Windows11 の日本語版バージョンでお使いいただけます。

Mac の BootCamp では一部機能が動作しないという報告があり対象外です。

Google ドライブ内と DropBox での使用、同期を行うフォルダ内での使用もお勧めしていません。

モニターの解像度は 1024 × 768 以上が必要です。

通信回線は ADSL 以上の速度の安定したインターネット回線をお使いください。

Wi-Fi や無線 LAN、デザイリングでは通信が不安定な時があります。

パソコンのハードディスクの空き容量は 4GB 以上がお勧めです。

また Chrome は最新のバージョンにしておく必要があります。

ただし最新のものにバージョンアップしたことで不具合が出た場合には、バージョンダウンしてお使いください。

不具合がでた場合、有効にしているオプションの機能(アドオン)に原因があるかもしれません。その場合には、原因となりそうなアドオンをすべて停止してください。

クリポンに納品書やラベルを印刷させる場合には、

プリンターはインクやトナーが十分であること、用紙が十分にあることを確認し、正常に印刷できる状態でお使いください。

繰り返しになりますが、

Amazon 商品の場合、セラーセントラルで大口出品者の方のみがご利用いただけます。

そうでない方はまず大口出品者にご登録ください。

Amazon の手続き

Amazon 商品の場合には、先にアマゾンで手続きを行っておく必要があります。

クリポンの無料お試しをアクセルツールズにお申込みいただくと、メールで必要な手続きについて案内します。

この手続きでトークンを取得してください。

クリポンのページからお申込みください。

<https://acceltools.com/clipon/>

Yahoo ストア・楽天ストアの商品について

Yahoo ストアまたは楽天ストアからダウンロードしたデータファイルに、1つの注文の中に3種類以上の商品がある場合、

その注文については、3つめ以降のお問い合わせ番号が入りません。

そしてデータファイルの中に

同じ購入者が同じ商品を同じ数だけ購入した注文が複数あった場合(注文 Id 以外が同じ内容の注文データが複数ある場合)には、

それらの2つめ以降の注文にはお問い合わせ番号は入りません。

クリポンの構成

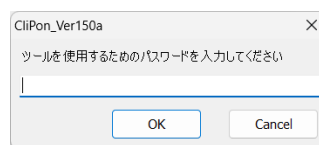
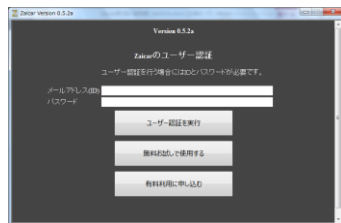
ウィンドウと画面

クリポンでは下の図のように複数の画面があります。

手続きで使う「実行画面」は、パスワードの設定と「設定その他」の画面で設定を済ませると表示できるようになります。

ユーザー認証

パスワードの設定または入力



起動時

設定その他の画面

実行画面



● 実行画面
○ 設定その他

ユーザー認証の画面: ツールを起動した時に表示されます。有料でご利用中は表示されません。

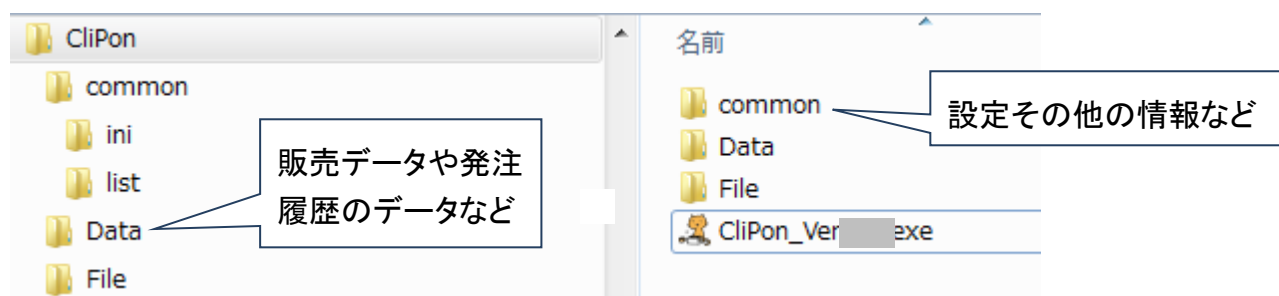
パスワードの設定・入力の画面: ツールを起動した後に表示されます。一度設定すると次回からは入力を求められます。

実行画面: このウィンドウで Amazon とクリックポストの操作を行います。

設定その他の画面: 初期設定や自動化の設定を行うときに使用します。ここで Amazon 商品に利用するには Amazon モード、それ以外の場合にはファイルモードを選択します。

フォルダとファイル

クリポンを起動し、使用すると自動的にフォルダとファイルが作成されます。



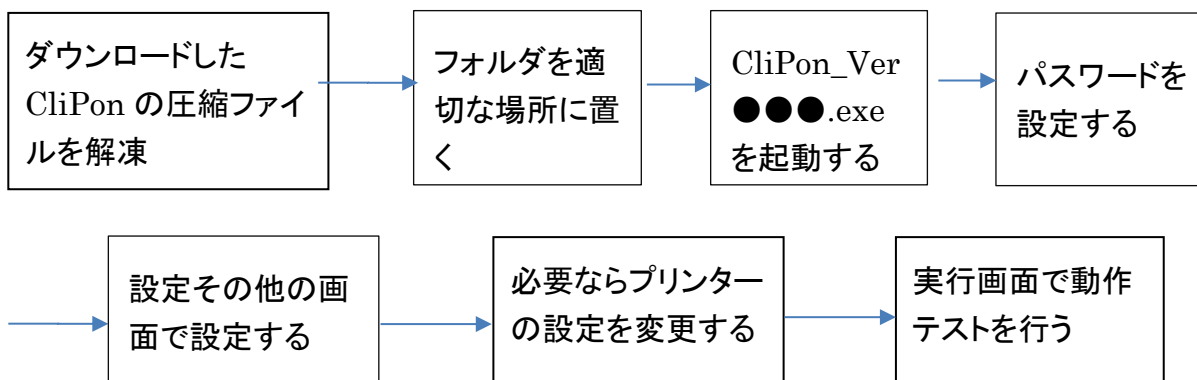
バックアップ

クリポンの入っているフォルダの中に全ての情報が入っています。

バックアップは、このフォルダをまるごと別の場所にコピーして保存してください。

使い始めるまでの流れ

クリポンを使い始めるまでの準備は次のようになっています。



具体的な手順は次のとおりです。

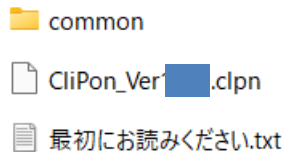
ダウンロードと解凍

圧縮ファイル CliPon_Ver●●●.zip(●は数字)をダウンロードして解凍します。



圧縮ファイルの CliPon_Ver●●●.zip

解凍すると「最初にお読みください」というテキストファイルとクリポン(ツール本体 CliPon_Ver●●●.clpn)のファイルと common フォルダが表示されます。



「最初にお読みください」のファイルに書かれた通りにするとクリポンのファイルが現れます



ツール本体(CliPon_Ver●●●.exe)のアイコン

ダウンロードまたは解凍したファイルがなくなってしまうたり、Windows のメッセージが出る場合には、Windows やウイルス対策ソフトのセキュリティ機能が働いてクリポンのファイルを自動で削除しています。

この説明書の後半にある「ファイルが削除される場合」を参考にして、ファイルが削除されないようにしてください。

ツールの置き場所

デスクトップに直接ツール本体 CliPon_Ver●●●.exe を置かないでください。
必ずフォルダを作り、その中に解凍してください。

「ダウンロード」のフォルダの中で使わないでください。

ショートカットがどこにあるかは関係ありません。

ツール本体 CliPon_Ver●●●.exe(左の画像のアイコン)は

ダウンロードのフォルダ以外、Google ドライブ・DropBox の外に置いてください。

「ダウンロード」のフォルダの中に新しいフォルダを作ってツールを入れても、それは「ダウンロード」のフォルダの中であることに変わりはありません。

デスクトップにフォルダを作り、その中にツール本体を置いて使うのが簡単です。

また、「Google ドライブ」「DropBox」のように常に他のPCやドライブと同期をしているフォルダ内での使用もお控え下さい。
クリポンがファイルに書き込みをするのをブロックする原因となります。

以上の条件を満たした場所にツール本体 CliPon_Ver●●●.exe を置いてください。

Microsoft Defender の除外設定

Windows11 ではセキュリティ機能が働いてクリポンのファイルを自動で削除することがあります。これを防ぐためには特定のファイルやフォルダを Defender のスキャン対象から外すことで、リアルタイム保護によるブロックを防ぐことができます。

除外設定の手順

「Windows セキュリティ」を開きます。(スタート > 設定 > プライバシーとセキュリティ > Windows セキュリティ)

「ウイルスと脅威の防止」をクリックします。

「ウイルスと脅威の防止の設定」の下にある「設定の管理」をクリックします。

*この項目が表示されず、ウイルス対策ソフトの名前が表示されている場合(例えば McAfee)には、ウイルス対策ソフトでクリポンのファイルが削除されないように設定してください。

画面を下にスクロールし、「除外」セクションの「除外の追加または削除」をクリックします。

「+ 除外の追加」をクリックし、ブロックされているアプリのファイル(.exe など)または、アプリがインストールされているフォルダ全体を指定します。

起動する

クリポンのアイコンをダブルクリックしてください。



起動すると、次のような表示・動作をすることがあります。

お知らせの表示

ツールを起動した時に、お知らせのウィンドウが表示されることがあります。

これはアクセルツールズからツールご利用者様に**お知らせがあるときに表示**されます。

表示された場合には**内容を読んで**から[OK]ボタンを**クリック**してください。

多くの場合、数日でお知らせは表示されなくなります。

自動バージョンアップ

ツールの改良などにより新しいバージョンがリリースされた場合には、ツールを起動した時に自動でバージョンアップします。

お知らせがある場合には、まずお知らせが表示されます。
そこで[OK]ボタンをクリックした後に、バージョンアップします。

もしバージョンアップがうまくいかない場合には、
ネット環境が不安定であったり、パソコンに入っているウィルス対策ソフトがブロックしていることがあります。

ネット回線の確認と、ウィルス対策ソフトがツールをブロックしないように設定してください。ウィルス対策ソフトを一時停止させてからクリポンを起動させるのも1つの解決策です。
この説明書の後半にある「ファイルが削除される場合」を参考にして、ファイルが削除されないようにしてください。

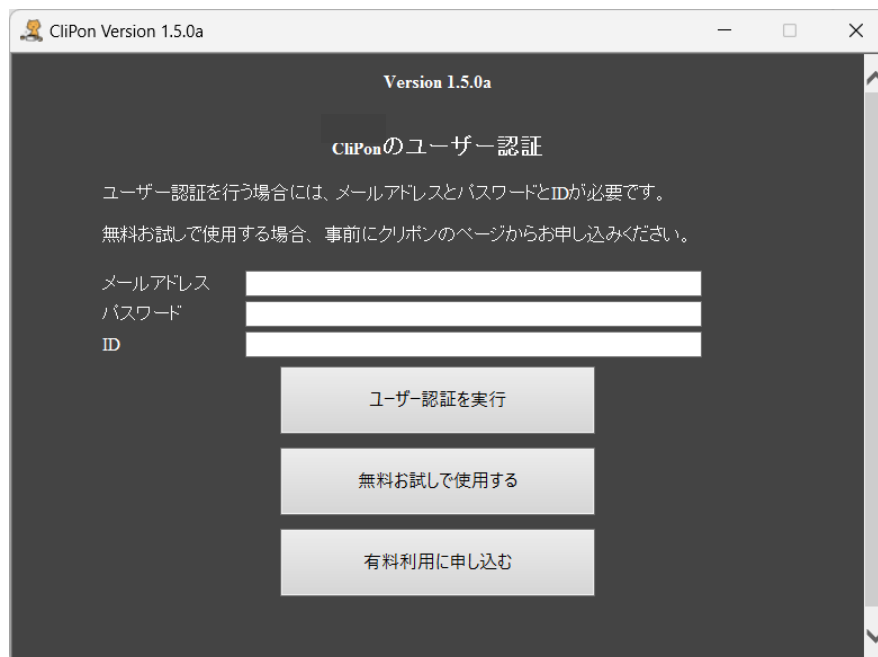
または
ツールの公式ウェブサイトから最新版をダウンロードして解凍し、
ツール本体 CliPon_Ver●●●.exe を、ツールが入っているフォルダに入れて起動してください。

バージョンアップした場合、Microsoft Defender やウィルス対策ソフトが新しいバージョンのクリポンのファイルを削除することがあります。

この場合には「Microsoft Defender の除外設定」の章を参考にして、クリポンのファイルが削除されないように設定してください。

ユーザー認証

無料のお試しでお使いの場合と、有料利用のためのユーザー認証を済ませていない場合には、「ユーザー認証」のウィンドウが表示されます。



ユーザー認証のウィンドウ

無料で試す場合

[無料お試しで使用する]ボタンをクリックします。

無料でお使いになる期限が表示されますので[OK]ボタンをクリックしてください。

(期限が過ぎますと、無料ではお使いいただけません。)

無料お試しの場合には、起動するたびにユーザー認証の画面が表示されます。

Amazon から未発送の注文のデータを自動で取得・発送を通知したい場合には、事前にアクセルツールズにお申し込みが必要です。

クリポンのページからお申し込みください。

<https://acceltools.com/clipon/>

有料利用に申し込む場合

これから有料でのご利用にお申し込みになる場合には[有料利用に申し込む]ボタンをクリックしてください。

表示された次のページで[OK]ボタンをクリックします。
ツールの公式ウェブサイトが表示されます。

ページ内容をよくお読みいただいて、お申し込みとお支払いのお手続きを御願います。

お申し込みいただいてから**数日以内**に「ライセンス発行」のメールをアクセルツールズからお送りします。

このメールの中に、メールアドレス(ID)とパスワードが書かれています。

この2つを入力して[ユーザー認証を実行]ボタンをクリックしてください。

ユーザー認証が成功すると、「メインウィドウ」が表示され、「設定その他」の画面になります。

そして次の起動からはユーザー認証のウィンドウは表示されなくなります。

PayPalでお申し込みいただいても**すぐにメールは届きません**のでご了承下さい。

最大で3日間程度かかります。

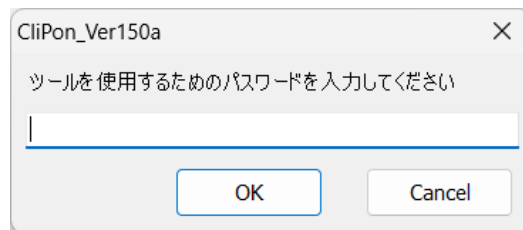
無料でお試しいただける期間が終了する前に
有料利用に申し込まれることをお勧めします。

無料でお使いになっていた設定や状態は、引き続き有料利用でお使いいただけます。



パスワードの設定または入力

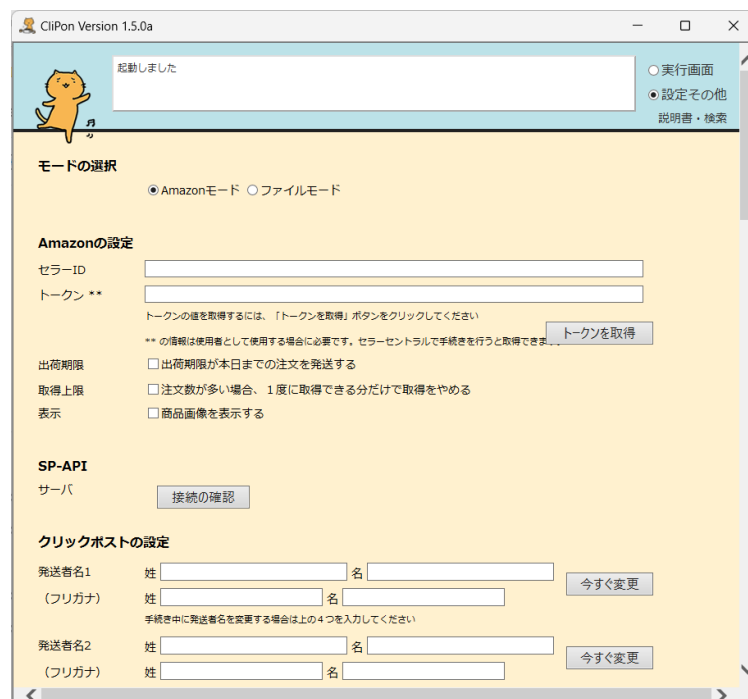
クリポンを初めて起動した時にはパスワードの設定が求められます。次回以降はパスワードの入力が求められます。



パスワードには有効期限があります。期限が切れるとパスワードの更新が求められます。

設定その他の画面

クリポンを初めて起動した時、またはこの画面で設定を済ませていない場合には、ツールを起動するとこの画面が表示されます。



設定その他の画面

この「設定その他」の画面では、モードの選択、クリックポストの手続きに必要な情報、Amazon の情報、クリポンの操作などについての設定を行います。

それでは次の章から実際に設定を行っていきましょう。

クリポンの初期設定の手順

初期設定を行います。

クリポンを起動し、次の手順に従って設定してください。

初期設定は「設定その他」の画面で行います。

モードを選択する

クリポンを Amazon 商品に利用し注文データを自動で取得する場合には **Amazon モード**、それ以外の場合には**ファイルモード**を選択します。

モードの選択

☒ Amazonモード ☐ ファイルモード

Amazon 以外で販売している商品をクリックポストで発送する場合にはクリポンを使う前に CSV ファイルを自分で用意しておく必要があります。

Yahoo ストア・楽天ストア・それ以外でそれぞれ用意するファイルは異なります。

Amazon の設定

Amazon モードを選択したときに表示される設定項目。

セラーID

Amazon の注文データを自動で取得する場合には、自分の店のセラーID が必要です。

セラーID

セラーID の調べ方は次の通りです

セラーID はセラーセントラルにログインします。

画面右上の歯車アイコン（[設定]や[ツールマーク]）をクリックし、**「出品用アカウント情報」**を選択します。

「出品者情報」:セクションの**「あなたの出品者トークン」をクリック**します。
表示される英数字の組み合わせがあなたのセラーID です。

トークン

トークン、これは Amazon のサーバと通信を行うためのあなた専用の値です。

トークン **

取得するためには手続きが必要です。

クリポンの無料お試しのお申込みをしている場合には、アクセルツールズからメールで手続きについてお知らせしていますので、その通りに進めるとトークンが取得できます

トークンを取得

また[トークンを取得]ボタンをクリックしてください、セラーセントラルの WEB ページが表示され、手続きをすることができます。このとき事前にアクセルツールズから届いたメールに書いてある認証用の情報が必要です。

出荷期限が本日までの注文

毎日の注文数が多い場合などは、出荷期限が今日までの注文に絞って発送をすることがあると思います。この場合は「出荷期限が本日までの注文を発送する」にチェックを入れます。

出荷期限 ☐ 出荷期限が本日までの注文を発送する

最大 100 件の注文に絞る

毎日の注文数が多い場合、まずは最大 100 件までの注文の発送をすべて終わらせたい時に使います。この場合は「注文数が多い場合、1 度に取得できる分だけで取得をやめる」にチェックを入れます。

取得上限 ☐ 注文数が多い場合、1 度に取得できる分だけで取得をやめる

商品の画像を表示する

Amazon モードで使う場合にはこの項目を設定してください。

未発送の注文をツールに表示した時に、商品画像も表示するかどうか設定できます。

ツール上に表示された注文内容を見ながら商品発送の準備をする場合には画像があると便利です。

ただし、注文の数が多い場合ツールの動作が遅くなることがあります。

表示の設定

☐ 商品画像を表示する

サーバとの通信を確認する

クリポンは専用のサーバのプログラムを通じて Amazon と通信を行います。

サーバと問題なく接続できるのかを確認するときに使う機能です

サーバ

接続の確認

[接続の確認] ボタンをクリックしてエラーがでなければ成功です

ファイルモードの設定

ファイルモードを選択した場合に、この項目が表示されます。

読み込むフォルダ

読み込む CSV ファイルが入っているフォルダを指定します。

読み込むフォルダ

参照

初期の状態では、File フォルダの中にある Import フォルダが設定されています。

複数の CSV ファイルが入っている場合、更新日が最も新しいファイルが自動的に読み込まれます。(Yahoo ストアの場合には、最も新しい2つのファイルが読み込まれます)

ファイルはクリックポストの「一括申し込み」で使用するものと同じです。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	お届け先郵便番号	お届け先氏名	お届け先敬称	お届け先住所1行目	お届け先住所2行目	お届け先住所3行目	お届け先住所4行目	内容品

* Yahoo ストアの場合(「設定その他」の画面で「Yahoo ストアクリエイターPro 用に使う」にチェックを入れている場合)にはこれとは異なり、ストアからダウンロードした「注文系データファイル」と「商品系データファイル」をこのフォルダに置いてください。

出力先のフォルダ

クリポンがクリック・ポストのページからお問い合わせ番号を取得した後に、
お問い合わせ番号・送り先の名前・住所の3つの情報を書いた CSV ファイルを作成します。
このファイルを保存するフォルダを指定します。

出力先のフォルダ	<input type="text"/>	参照
----------	----------------------	--------------------

初期の状態では、File フォルダの中にある Export フォルダが設定されています。

ファイル名はファイルを作成した日時です。

* Yahoo ストアの場合(「設定その他」の画面で「Yahoo ストアクリエイターPro 用に使う」にチェックを入れている場合)にはこれとは異なり、odstats_order.csv が作成されます。

このファイルをストアにアップロードするとストアの注文データに
「出荷完了」「出荷日はファイル作成日時」「お問い合わせ番号」などの情報が入ります。

「shipstatus」の項目に設定された数値は、odstatus_order.csv に書き込まれます。

Yahoo ストア

Yahoo ストア(Yahoo!Shopping ストアクリエイターPro)の商品を扱う場合には、画面
の下のほうにある「Yahoo ストアクリエイターPro 用に使う」にチェックをいれてくださ
い。

Yahooストア	<input checked="" type="checkbox"/> YahooストアクリエイターPro用に使う
----------	---

shipstatus <input type="text"/>	Yahoo ストアに後でファイルをアップロードした時に出荷状態をどう するのか半角数字で入力します。多くの場合は 3 を入力します
---------------------------------	--

そしてクリポンを使う前に Yahoo ストアから
「注文系データファイル」と「商品系データファイル」の 2 つをダウンロードしてください。

注文系データファイルで必要な項目は

OrderID ShipName ShipZipCode ShipPrefecture ShipCity ShipAddress1
ShipAddress2

商品系データファイルで必要な項目は

OrderID LineID Title ItemId SubCode Quantity

です。

これらの項目をデータに含まれるように、あらかじめストアでテンプレートを作ってください。

テンプレートは、ストアの 注文管理＞注文管理設定＞ダウンロード項目設定 で
「注文情報」で「テンプレート新規作成」、「商品情報」で「テンプレート新規作成」すること
で作成できます。

ダウンロード項目設定 - ダウンロード項目選択のページで

テンプレートの作成時、注文情報の場合は下記の7つの項目

ダウンロードする項目 [\[フィールド名変更\]](#)

- 1.OrderId(注文ID)(削除できません)
- 2.ShipName*(お届け先氏名)
- 2.ShipZipCode*(お届け先郵便番号)
- 2.ShipPrefecture*(お届け先都道府県)
- 2.ShipCity*(お届け先市区町村)
- 2.ShipAddress1*(お届け先住所1行目)
- 2.ShipAddress2*(お届け先住所2行目)

テンプレートの作成時、商品情報の場合は下記の6つの項目

ダウンロードする項目 [\[フィールド名変更\]](#)

- 1.OrderId(注文ID)(削除できません)
- 1.LineId(Line ID)(削除できません)
- 1.ItemId(商品コード)
- 1.Title(商品名)
- 1.SubCode(商品サブコード)
- 1.Quantity(数量)

を選択します。

楽天ストアの場合

楽天ストアの商品を扱う場合には、画面の下の方にある「楽天ストア用に使う」にチェックをいれてください。

楽天ストア ☒ 楽天ストア用に使う

クリポンを使う前に楽天ストアからは次の 2 つのファイルをダウンロードしてください。

* クリポンで「複数種類の注文は1つにまとめる」にチェックが入っている場合、複数の種類の商品が1つの注文の中にあるときでも、1つのクリックポストに自動でまとめられます。

未発送の注文データファイル

楽天 PAY-処理中(発送待ち)-一括処理-物流オプション(送り状データ)-ダウンロード(RB_店舗 URL_店舗 ID_日時.csv)

このファイルには

受注番号 商品名 送付先名字 送付先名前 送付先郵便番号1 送付先郵便番号2 送付先住所:都道府県 送付先住所:都市区 送付先住所:町以降

が書かれています。

注文の中身データファイル

楽天 PAY(データダウンロード・アップロード)-ダウンロード(通常購入データ)-上記データ(未発送の注文データファイル)と合致するように「データ作成条件」を指定・データを作成するボタン・データダウンロード履歴からダウンロード(日付.csv)

このファイルには

注文番号 送付先 ID 商品 ID 個数

が書かれています(注文番号は、受注番号と同じです)

自分で用意した CSV ファイルを使う

自分で作成したクリックポスト一括申し込み用の CSV ファイルを使う場合には、ファイルモードを選択してから、「Yahoo ストアクリエイターPro 用に使う」と「楽天ストア用に使う」にはチェックを入れないでください。

クリポンはこのファイルをそのまま使って自動でクリックポストの手続きを行います。

クリックポストの設定

Amazon、Yahoo、楽天、いずれでもクリックポストで行う手続きについての設定です。

発送者の名前を設定する

クリックポストで宛名ラベルを印刷すると、ラベルには発送者の名前が書かれます。

発送者の名前を使い分けることがある場合(たとえば仕事以外でもクリックポストを使う場合)には、商品を自己発送する場合の発送者の情報を「**発送者名1**」に入力します。

クリックポストの設定

発送者名1	姓	<input type="text"/>	名	<input type="text"/>	今すぐ変更
(フリガナ)	姓	<input type="text"/>	名	<input type="text"/>	

手続き中に発送者名を変更する場合は上の4つを入力してください

4つの項目すべて、全角文字で入力します。それぞれ最大 10 文字です。

こうすることで、クリポンが自動で発送者の名前を変更してくれます。

発送者の名前を変更する

クリックポストで発送者の名前を複数使っている場合に便利な機能です。

発送者名2, 発送者3に入力しておけば、横にある[今すぐ変更]ボタンをクリックするとすぐにクリポンが自動で発送者名を変更します。

発送者名2	姓	<input type="text"/>	名	<input type="text"/>	今すぐ変更
(フリガナ)	姓	<input type="text"/>	名	<input type="text"/>	
発送者名3	姓	<input type="text"/>	名	<input type="text"/>	今すぐ変更
(フリガナ)	姓	<input type="text"/>	名	<input type="text"/>	

* [今すぐ変更]ボタンを使う前に、あらかじめ次の「ログイン」の情報を設定してください。

Chrome の操作方法の選択と確認

通常は chromedriver という方法で Chrome を自動操作しますが、この方法ではうまくいかない場合には Selenium Basic という方法を使うことができます

Chromeの操作	<input type="checkbox"/> SeleniumBasicを利用	Chromeの確認
先に Chromeを使う手順のページ をご参照ください		

Chrome は最新バージョンが頻繁にリリースされます。chromedriver などは Chrome のバージョンに合ったバージョンにしておく必要があります。

このために[Chrome の確認]ボタンを押してください。

ログインの情報を設定する

クリックポストを使うためには Yahoo!ジャパンにログインする必要があります。

Amazon Pay を使うかどうかでログインの手順が異なります

まずは Amazon Pay を使うかどうかを選択します

Amazon Pay を使わない場合

AmazonPay	<input type="checkbox"/> AmazonPayを使う	チェックを入れません
-----------	---------------------------------------	------------

Amazon Pay を使う場合

AmazonPay ☒ AmazonPayを使う チェックを入れます

Yahoo!ジャパンのアカウントの ID とパスワードを入力してください。

ログイン ID パスワード

配送の中身を設定する

Amazon モード、またはファイルモードで Yahoo ストアで使う場合には、この項目を設定してください。（Amazon モードを選択すると、この項目が表示されます）

クリックポストのラベルには配送の中身が表示されます。

これは自分で決めます。例えば「衣類」「文房具」などです。

いろいろな商品を発送している場合には、発送することが多い商品について入力してください。

「ご注文の商品」などの「中身が何か特定できない」書き方をしますと、クリックポストは配達が遅くなる傾向がありますのでご注意下さい。

配送の中身

SKUごとに変えたい場合、listフォルダの中にCSVファイルを作成してください。
1行目が配送の中身、2行目以降がSKU。1行につきSKU1個です。

商品の種類ごとに配送の中身を設定する

Amazon モードまたはファイルモードの Yahoo ストアで使う場合には、この項目を設定してください。

いろいろな商品をクリックポストで発送している場合には、

「設定その他」の画面とは別に専用のファイルを作成することで、

SKU ごと(Yahoo の場合には ItemId ごと)に配送の中身を設定することができます。

クリポンはこのファイルを読み取り、クリックポストのラベルに書く「配送の中身」を自動で SKU ごとに変更します。

ファイルに書かれていない SKU については、「設定その他」の画面の「配送の中身」が使われます。

設定は 2 通りあります。

1 つめは「商品ごとにファイルを作成する」方法

次のとおりです。(Yahoo の場合には、SKU を ItemId に置き換えてお読みください)

☐ 1 ファイルで、商品ごとに配送の中身を定義する

「1 ファイルで、商品ごとに配送の中身を定義する」にはチェックを入れません。

1. エクセルまたはメモ帳ソフトを起動します。
2. 1 行目に配送の中身を書きます。
3. 2 行目以降には SKU を書きます。
1 行につき 1 個の SKU を書いて下さい。
4. ファイルを CSV ファイルとして list フォルダの中に保存します。
ファイル名は分かりやすい名前をつけてください。
5. ファイルを閉じます。

例を挙げましょう、

list フォルダには 2 つの設定ファイルがあります。bunbougou.csv と irui.csv です。

このうちの irui.csv ファイル中には

衣類

T003_Chi022Pu_M

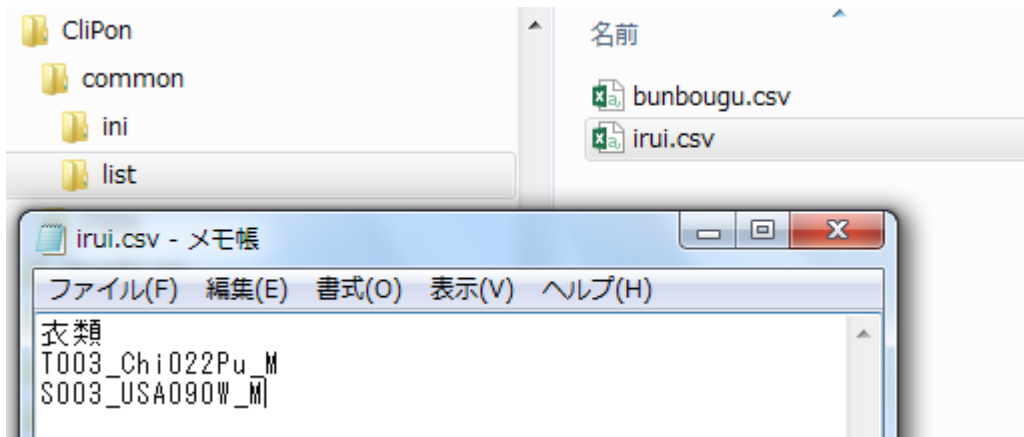
S003_USA090W_M

と書かれています。

配送の中身には「衣類」と書く SKU は、T003_Chi022Pu_M と S003_USA090W_M の商品ということです。

同じように bunbougou.csv ファイルにも、配送の中身と SKU が書かれています。

配送の中身ごとにファイルを作成して、list フォルダの中に保存してください。



もう1つは「1つのファイルで複数の商品の設定をする」方法

「1 ファイルで、商品ごとに配送の中身を定義する」にチェックを入れます

☒ 1 ファイルで、商品ごとに配送の中身を定義する

次のようにすることで、商品の種類ごとに「配送の中身」を変えることができます。

まず list フォルダの中に CSV ファイルを1つだけ作成してください。

1 列目は空欄または1（商品を 1 個ごとに発送する場合）、2 列目が配送の中身、3 列目以降が SKU です。

	A	B	C	D
1		配送の中身1	SKU01	SKU02
2	1	配送の中身2	SKU03	
3		配送の中身3	SKU04	SKU05

上記の例の場合、商品 SKU03 は 1 個のみで発送します。

1つの注文で SKU03 が 3 個あれば、クリックポストで SKU03 を 1 個ずつ発送します。

個数を表示する

中身だけでなくその商品の個数を表示する場合には「個数を表示する」にチェックを入れます。

☒ 個数を表示する

クレジットカードのセキュリティ ID を設定する

クリックポストの支払いにはクレジットカードを利用します。
カード裏面に書かれた3桁か4桁の文字を入力してください。

カード	セキュリティID*	<input type="text"/>
* クレジットカードの裏に書かれた3桁か4桁の番号です		

クリックポストで一度この項目を入力すると再度入力を求められることは少ないですが、入力を求められた場合に必要になります。

クリックポストで発送しない商品を設定する

Amazon モードを選択していた場合にこの項目は表示されます。

発送する商品の種類の中で、クリックポストでは発送しない(クリポンでは表示しない)商品のSKUを入力してください。

そして「これらの商品は外す」を選択してください。

「これらの商品のみ対象する」を選択すると、入力した商品のみ発送することになります。

<input checked="" type="radio"/> これらの商品は外す <input type="radio"/> これらの商品のみ対象にする	
除外商品SKU	<input type="text"/>
複数のSKUを入力する場合は、SKUとSKUの間を半角のコンマ「,」で区切ってください	

複数のSKUがある場合には、SKUとSKUの間を半角のコンマで区切ってください。

例えば次のように書きます

T005_Chi022Pu_M,S005_USA070W_M,S012_USA080B_M

複数種類の商品が1つの注文にあった場合の設定をする

Amazon モード、またはファイルモードのYahoo ストアか楽天ストアで使う場合にはこの項目を設定してください。

1つの注文の中に複数種類の商品があった場合、発送をどうするのか設定します。

1つの注文はすべて1個にまとめて発送する場合(ラベルは一枚だけ印刷する場合)には、「複数の商品がある注文は1個にまとめて発送する」にチェックをいれてください。

商品数と発送 ☒ 複数種類の商品がある注文はまとめて1個で発送する

ここにチェックを入れていない場合には、商品は1種類ごとにラベルを1枚印刷します。

商品1個ごとに発送する

1つの注文に商品が複数個あった場合に、商品の数だけクリックポストの宛名ラベルを印刷したい場合、次のように設定します。

すでに紹介した

クリックポストのラベルに表示される「配送の中身」を、商品の種類ごとに設定するの機能を使用します。

この機能を使うためには

common フォルダの中の list フォルダの中にテキストファイルを置き

ファイルの中身は

1 行目: 表示する名前

2 行目以降: Amazon なら SKU、それ以外は商品 ID

となっています。(2 行目以降は、1 行に1SKU または 1 行に1商品 ID)

商品1個につきクリックポスト1個にする場合の設定には

このテキストファイルを

1 行目: 表示する名前<タブ>1

2 行目以降: Amazon なら SKU、それ以外は商品 ID

としてください。

このファイルに書かれた商品が

1つのクリックポストで1個送るようになります。

<タブ>の入力は、パソコンのキーボードの Tab キーで行います。

ファイル(F)	編集(E)
配送の中身 1	
商品のSKU	1

上の画像では「商品の SKU」と「1」の間に「タブ」が1つ入っています。

1 は半角数字です。

<タブ> 1 が書かれていない商品は、同じ種類の商品が複数個あってもラベルは1つです。

配送業者と配送方法の名前を設定する

Amazon モードを選択していた場合に、この項目が表示されます。

商品を発送したときに Amazon に通知する「配送業者」の名前を入力してください。

クリックポストの場合は「日本郵便」です。

配送業者名	<input type="text"/>
-------	----------------------

配送方法は通常は「クリックポスト」と入力します。

配送方法	<input type="text"/>
------	----------------------

クリックポスト以外の配送を指定する

商品の発送を**クリックポスト以外の方法でも行っている場合**に使うことができる機能です。

クリックポストで発送しない商品を除外商品 SKU の欄で設定することで、その商品の配送業者と配送方法を指定することができます。

配送業者(除外SKU用)	<input type="text"/>
配送方法(除外SKU用)	<input type="text"/>

こうするとクリックポスト上で表示された注文の配送方法が、除外 SKU の商品についてはクリックポスト以外の業者が自動で表示されます。この注文のお問い合わせ番号は手動で入力する必要がありますが、Amazon へ発送の通知を行う時にどちらも一緒に通知できます。

納品書の設定

Amazon モードで選択した場合に、この項目は表示されます。

出品者の名前を設定する

納品書に印刷する「出品者」の名前を入力してください。

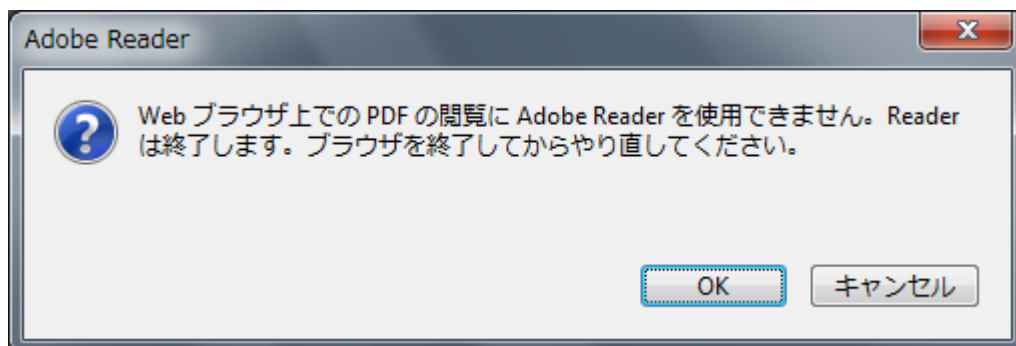
出品者名

印刷の設定

納品書とラベルを印刷するときの設定を行います。

ラベルは PDF ファイルです。

Acrobat Reader のバージョンが古い(8.1 など)とエラーが表示されることがあります。



この場合にはまず Acrobat Reader を最新版 (Acrobat Reader DC など) にしてください。

納品書の印刷を始めるまでの待ち時間を変更する

Amazon モードを選択した場合に、この項目が表示されます。

パソコンの性能、通信とプリンターなどの環境によって、納品書を画面に表示してから印刷を開始するまでの待ち時間を長くしないと印刷されない場合があります。

長めにするるとより確実に印刷できますが、その分時間がかかることになります。

印刷までの時間 納品書を表示後、 秒後に印刷する

半角数字で入力してください。

プリンターを選択する

納品書とラベルそれぞれで使用するプリンターを設定します。

Amazon モードを選択した場合に、納品書用プリンタの設定も表示されます。

納品書用プリンタ	<input type="text"/>
ラベル用プリンタ	<input type="text"/>

入力欄をクリックすると、プリンターの一覧が表示されますので、プリンターを選択してください。

印刷を自動で行いたい場合には、別々のプリンターを選択する必要があります。

* 自動で印刷すると、設定されたプリンターですぐに印刷されます。

もしプリンターが1台でトレイが1つしかなく、納品書とラベルの用紙を別々のものに行っている場合は、それぞれ印刷される前に紙を差し替えなくてはなりません。

そのため、納品書の印刷からラベルの印刷までを連続して自動で行う場合にはできません。

この場合には「プリンターが一台、トレイも1つしかない場合」の章も御覧ください。

納品書とラベルが同じ用紙の場合には、トレイが1つのプリンター1台でも問題ありません。

「納品用プリンター」と「ラベル用プリンター」に同じプリンターを設定してください。

2つのトレイを使い分ける

1台のプリンターに2つ以上のトレイがあれば、納品書とラベルでそれぞれトレイを使い分けることができます。

そのためには Windows 上で、同じプリンターを2回登録します。

1回めは、通常の方法でプリンターを登録してください。（すでに登録されていれば結構です）

2回めは、次のような方法で登録します。（お使いの Windows によって少し違うかもしれません。）

トレイごとに別々のプリンターとして登録する方法

Windows10 の場合

デスクトップ左下のウィンドウズマークを右クリックします

設定 を選択

BlueTooth とデバイス を選択

プリンターとスキャナー を選択

デバイスを追加 を選択

プリンターまたはスキャナーを追加 を選択

さらに

「プリンターが一覧にない場合」の横にある「手動で追加」をクリック

ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する を選択

「次へ」をクリック

既存のポートを使用 を選択

プリンターポートをプルダウンメニューから選択(あとで変更できるはず)

次の画面でプリンターを選択

次の画面で「現在インストールされているドライバーを使う」を選択

次の画面で、プリンター名 にわかりやすい名前を入力

次の画面で、「このプリンターを共有しない」を選択

「完了」をクリック

さらに「BlueTooth とデバイス＞プリンターとスキャナー」のウィンドウで

「追加したプリンター」をクリックし

「印刷設定」をクリック

ここで、トレイや用紙設定を行い、「OK」をクリック

「プリンターのプロパティ」をクリックし、「テストページの印刷」をクリック

印刷されなければ、
ポートが間違っているか
プリンターの電源が入っていないか、
プリンターが接続されていないか、
が原因です。

ポートはこの「プロパティ」のウィンドウの中で変更できます。

テスト印刷がされたなら、プリンターの設定は終わりです。

プリンターが一台、トレイも1つしかない場合

このようなプリンターでは、納品書とラベルの用紙のサイズと種類が違うなら、納品書とラベルの両方を続けて自動で印刷することはできません。

この場合、あとで説明する「ラベルの設定」で
「ラベルを表示するが印刷は手動で行う」または「印刷する代わりに PDF ファイルとして保存する」を選択してください。

こうすることで、納品書の印刷は自動で行います。

ラベルは表示だけされますので、手動で印刷してください。

納品書を自動で表示し印刷はしない場合

Amazon モードを選択した場合に、この項目が表示されます。

未発送の注文を表示したあとに、納品書を自動で表示したい場合、次の2つにチェックを入れて下さい。

この場合、印刷はされません。

納品書

☒ 納品書を表示するが印刷は手動で行う

☒ 未発送の注文を検出後、納品書を印刷する

納品書を自動で表示も印刷もしない場合

Amazon モードを選択した場合に、この項目が表示されます。

未発送の注文を表示したあとに、納品書は自動で表示したくない場合、次のチェックを外して下さい。

☐ 未発送の注文を検出後、納品書を印刷する

納品書を自動で印刷する場合

Amazon モードを選択した場合に、この項目が表示されます。

未発送の注文を表示したあとに、納品書を自動で印刷したい場合、次のように設定して下さい。

納品書 ☐ 納品書を表示するが印刷は手動で行う

☒ 未発送の注文を検出後、納品書を印刷する

ラベルを自動で表示だけする場合

実行画面で[まとめ印刷手続き]ボタンをクリックすると、クリポンはクリックポストのページにある「まとめ印刷」の手続きを行います。

このときラベルが表示されその後自動で印刷することができますが、印刷は手動で行う場合（特にプリンターが1台しかなくトレイも1つしかない場合）には、次のように設定します。

ラベル ☒ ラベルを表示するが印刷は手動で行う

☐ 印刷する代わりにPDFファイルとして保存する

ラベルを自動で PDF ファイルとして保存する場合

クリックポストで「まとめ印刷」の手続きを行うとラベルが自動で表示されます。

このラベルを自動で PDF ファイルとして保存し、印刷は自動で行わない場合には、次のように設定します。

ラベル ☐ ラベルを表示するが印刷は手動で行う

☒ 印刷する代わりにPDFファイルとして保存する

ファイルが保存される場所は、Chrome で PDF ファイルを表示して、それを保存した場所になります。一度「ラベルを表示するが印刷は手動で行う」でクリポンを使い、Chrome で表示された宛名ラベルを保存してください。これで保存先を確認・指定できます。

ラベルを自動で印刷する場合

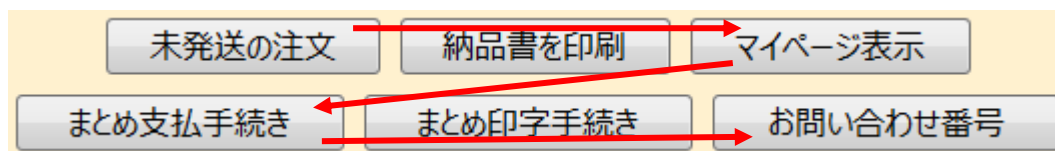
クリックポストで「まとめ印刷」の手続きを行ったあと、ラベルを自動で印刷する場合には、次のように設定します。

ラベル	<input type="checkbox"/> ラベルを表示するが印刷は手動で行う
	<input type="checkbox"/> 印刷する代わりにPDFファイルとして保存する

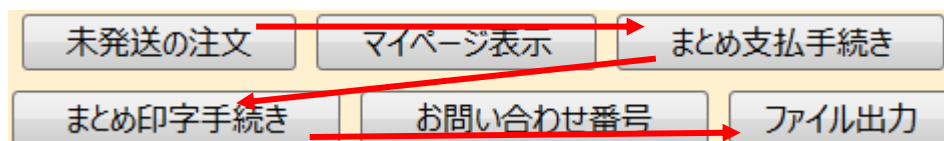
連続自動化

クリポンでは実行画面にあるボタンをクリックすることで各種の操作を自動で行います。設定をおこなうことで、このうち次の6つのボタンの操作を連続して行うことができます。

Amazon モードの場合



ファイルモードの場合



連続して行いたい操作にチェックを入れて下さい。

* すべてのボタンについて動作テストが終了するまでは、チェックを入れないで下さい。

* 「支払い手続きの前に、発送者名1に名前を変更する」は必要な場合のみお使いください。

- ☐ 未発送の注文を検出後、納品書を印刷する
- ☐ 未発送の注文を検出後、支払い手続きをする
- ☐ 支払い手続きの前に、発送者名1に名前を変更する
- ☐ 支払い手続きの前に、IEのデータを消去する
- * 下の方にある 履歴以外を消去 または 履歴を消去 を選択してください
- ☐ 支払い手続き後、印刷手続きをする（ラベル）
- ☐ 印刷手続き後、お問い合わせ番号を取得する
- ☐ 発送通知の直前で一度止める

このうち「未発送の注文を検出後、納品書を印刷する」と「発送通知の直前で一度止める」は、Amazon モードで使う場合に表示されます。

お問い合わせ番号の取得方法を変える

稀に通常の使い方ではクリックポストのお問い合わせ番号をうまく取得できないことがあります。この場合に使える別の方法です

- ☐ マイページの一覧を先に読み込んでから照合する

最初にクリックポストのページ情報をファイルに保存し、そのファイルと照合してお問い合わせ番号を取得します。もしこの機能でもクリポンが注文の中で一部のお問い合わせ番号の取得に失敗した場合には、緊急として自分でこのファイルを見てクリポンにお問い合わせ番号を手入力することができます。

今日クリックポストで申し込んだものに絞る

クリックポストのページからお問い合わせ番号の取得をする時に、今日クリックページで申し込んだものに絞ります。こうすることで古いお問い合わせ番号の取得をしないようにできます。

- ☐ 今日の日付のものだけを取得する

「今日の日付のものだけを取得する」にチェックを入れます。

クリポンの文字を大きくする

クリポンに表示される文字を大きくしたい時に使います。

☐ 文字を大きく表示する * クリポンの再起動が必要です

「文字を大きく表示する」にチェックを入れます。クリポンを一度終了し、もう一度起動します。

待機時間：クリックポストの手続きを安定させる

クリックポストの手続きが途中で止まることが多い場合、クリポンの処理速度がクリックポストの表示速度よりも早いことが原因のときがあります。

この場合にはクリポンが速度を遅くします

0.8 秒

* 0.2以上の半角数字。PCとネット環境によっては、数値を長めにすると動作が安定する場合があります

半角数字と . を使ってください。

機能の拡張

必ず必要というわけではありませんが便利な機能があります。

送り先の情報を校正する

住所を自動で修正する機能です。

発送先の住所は商品の購入者が入力した住所ですが、これが間違っていてクリックポストでエラーになることがあります。これを自動で修正する機能です。

この機能を使うためには、郵便局が提供しているファイル KEN_ALL.CSV を common フォルダーに入れておく必要があります。

この文章をクリックするとKEN_ALL.csv をブラウザでダウンロードできます

KEN_ALL.CSV は「この文章をクリックすると KEN_ALL.csv をブラウザでダウンロードできます」の文章をクリックすると、ダウンロードできます。ダウンロードした後に、common フォルダ の中に入れてください。

データ処理の機能を使う

まとめ申込用のファイルにある宛先（注文）から注文を削除する・編集したファイルをクリボンに読み込む機能です。

商品の発送の方法がクリックポスト以外にもあり、すべての注文をクリボンに表示してから自分でクリックポストに申し込むものに絞る時に使います。

またはクリックポスト以外の注文だけのファイルを作成することにも使えます。
この機能を使えば他の配送方法用にファイルを作ることのできるのです。

☐ データ処理の機能を使う

「データ処理の機能を使う」にチェックを入れます。

すると「データの出力先」の項目が表示されます。

これはクリボンの実行画面で選択した（または選択していない）注文をファイルとして作成・保存されるフォルダです。実行画面で[ファイルに抽出]ボタンをクリックするとファイルが作成されます

データの出力先

参照

実行画面には[データ処理]のボタンが表示されます。

このボタンをクリックすると、これまで表示されていたボタンから
[申込ファイル編集][ファイルに抽出][ファイルを読込][戻る]のボタンへと表示が変わります。

申込ファイル編集

ファイルに抽出

ファイルを読込

戻る

申込ファイル編集

Data フォルダに入っている「まとめ申し込み用のファイル」から、自分が指定した注文を削除するのに使います。この機能を使うとファイルは上書きされます。

使い方は次の通りです。

ファイルモードを選択している場合には
すべての注文についてクリックポストの「まとめ申し込み用のファイル」を作り、Data フォルダ
に保存しておきます。

実行画面で[未発送の注文]ボタンをクリックします。

クリポンに注文が表示されますので、「クリックポストに申し込みたい」または「申し込みたくな
い」注文にチェックを入れます。

実行画面の[データ処理]ボタンをクリックします。

表示された[申込ファイル編集]ボタンをクリックします。

作成されたまとめ申込用のファイルから、注文を削除します

注文の種類を選択してください

選択した注文、未選択の注文、すべての注文、キャンセル

と表示されるので、この中からボタンを選びクリックします

ファイルに抽出

使い方は次の通りです。

ファイルモードを選択している場合には
すべての注文についてクリックポストの「まとめ申し込み用のファイル」を作り、Data フォルダ
に保存しておきます。

実行画面で[未発送の注文]ボタンをクリックします。

クリポンに注文が表示されますので、「クリックポストに申し込みたい」または「申し込みたくな
い」注文にチェックを入れます。

実行画面の[データ処理]ボタンをクリックします。

表示された「ファイルに抽出」ボタンをクリックします。

出力する注文の種類を選択してください

選択した注文、未選択の注文、すべての注文、キャンセル

と表示されるので、この中からボタンを選びクリックします。

ファイルを読み込

自分で作成したファイルをクリボンに読み込んで表示させる時に使います。

クリックポスト以外の配達方法の注文を、Amazon に発送通知する ための機能です。

用意するファイルは「タブ区切りファイル」です、まとめ申し込みファイルではありません。

このファイルは一行目がヘッダー行です

1 行目には、OrderId タブ OtoiawaseNum タブ CarrierName タブ shipmethod

と書きます(タブとはキーボードの TAB キーを 1 回押してできる空白です)

OrderId は「注文 ID」、OtoiawaseNum は「追跡番号」です。(追跡番号とは、クリックポストのお問い合わせ番号に相当するもので、宅急便にも同様の番号があります)

CarrierName は「配送業者名」、shipmethod は「配達方法」です。

2 行目以降に、1 行につき1注文の情報を次のように書きます。

注文 ID タブ 追跡番号 タブ 配送業者名 タブ 配達方法

実行画面の[データ処理]ボタンをクリックします。

表示された[ファイルを読み込]ボタンをクリックします。

読み込むデータのファイルをここにドラッグアンドドロップしてください

一行目はヘッダー行、

2 行目以降にデータを書いたもので

タブ区切りのテキストファイルです

OrderId(注文 ID)と OtoiawaseNum(追跡番号)は必須です

CarrierName(配送業者名)と shipmethod(配達方法)も読み取りできます

読み込まれた注文には選択にチェックがつきます

と表示されるので、ここにタブ区切りファイルをドラッグアンドドロップします。

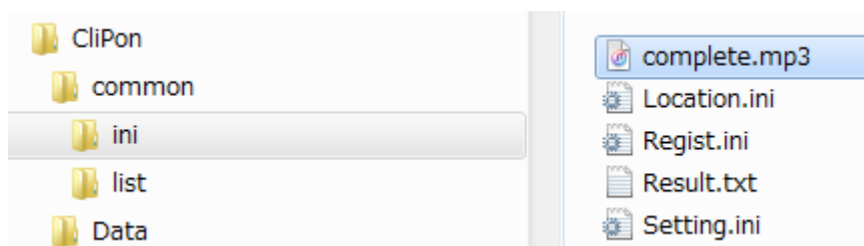
そして[OK]ボタンをクリックします。

操作が完了した時に音がならないようにする

「お問い合わせ番号の取得」が完了した時に、完了を知らせる音が鳴ります。

この音が鳴らないように変更できます。

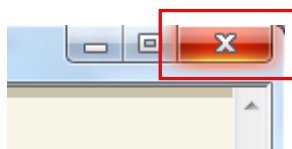
Common フォルダの中の ini フォルダ内にある complete.mp3 ファイルの名前を変更する、または ini フォルダから移動してください。



終了する

クリポンのウィンドウの右上にある[×]をクリックしてください。

ツールはいつもこの方法で終了できます。



ファイルが削除される場合

ダウンロードしたクリポンのファイル、ダウンロードした後に解凍したファイル、クリポンをバージョンアップした後、ファイルが勝手に削除される・消えることがあります。

これはウィンドウズのセキュリティ機能かウィルス対策ソフトウェアが働いた結果です

Windows 11 の Microsoft Defender (Windows Defender) で、配布したアプリがブロックされるのを防ぐための設定変更方法はいくつかあります。

最も一般的な原因と対処法は、SmartScreen の設定変更と除外設定の追加です。

1. SmartScreen によるブロックの回避

(最も可能性が高い原因)

配布したアプリがデジタル署名されていない、またはまだ新しい(ダウンロード数が少ない)場合、Microsoft Defender の SmartScreen 機能が「危険なアプリ」と誤判定し、ダウンロードや実行をブロックすることがあります。

実行時の回避(ユーザー向け)

ユーザーがアプリを実行しようとした際に、以下の手順を踏んでもらうことで、一時的に実行できます。

SmartScreen の警告画面で「詳細情報」をクリックします。

「実行」ボタン(または「とにかく実行」)をクリックします。

2. Microsoft Defender の除外設定

特定のファイルやフォルダを Defender のスキャン対象から外すことで、リアルタイム保護によるブロックを防ぐことができます。

除外設定の手順(ユーザー向け)

「Windows セキュリティ」を開きます。(スタート > 設定 > プライバシーとセキュリティ > Windows セキュリティ)

「ウイルスと脅威の防止」をクリックします。

「ウイルスと脅威の防止の設定」の下にある「設定の管理」をクリックします。

* この項目が表示されず、ウイルス対策ソフトの名前が表示されている場合(例えば McAfee)には、ウイルス対策ソフトでクリボンのファイルが削除されないように設定してください。

画面を下にスクロールし、「除外」セクションの「除外の追加または削除」をクリックします。

「+ 除外の追加」をクリックし、ブロックされているアプリのファイル(.exe など)または、アプリがインストールされているフォルダ全体を指定します。

3. 望ましくない可能性のあるアプリ(PUA)のブロック解除

アプリの動作や広告の表示方法によっては、**「望ましくない可能性のあるアプリ(PUA)」**としてブロックされている場合があります。

「Windows セキュリティ」の「アプリとブラウザの制御」をクリックします。

「評価ベースの保護設定」をクリックします。

「望ましくない可能性のあるアプリのブロック」が「オン」になっている場合、これを「オフ」にするか、または「ブロックされた項目」を確認します。

導入編の終わり

導入編の説明はこれでおしまいです。

次は、各ボタンの動作テストを行います。

動作テストが終われば本格的な運用が開始できます。

「クリポン取扱説明書 本編」へお進み下さい。



2025 年 11 月

クリポン開発元 アクセルツールズ

アクセルツールズの連絡先

<http://acceltools.com/>